

F I T 特例契約者等の発電計画の作成方法について

電力広域的運営推進機関の送配電等業務指針に従い、特例契約者および旧特例契約者※1(以下、「特例契約者等」という)の発電計画の想定方法について、以下のとおり公表いたします。

※1 「特例契約者」とは、F I T法に定める方法で再生可能エネルギー電気卸供給約款により供給を受ける小売電気事業者の計画値の通知若しくは確認を受けることを希望する発電契約者、「旧特例契約者」とは、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法等の一部を改正する法律による改正前のF I T法に定める特定契約を締結している小売電気事業者であって、特定契約に基づき受電する電気に係る発電計画の計画値の通知又は確認を受けることを希望する発電契約者をいう

< 特例契約者等の発電計画想定方法 >

気象予測に基づき一般送配電事業者が想定した供給区域全体の発電電力量（電源種別ごと・30分単位）を小売電気事業者の実績購入電力量比率（電源種別ごと・3ヶ月前実績※2）で配分する。

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{小売電気事業者の} \\ \text{各特例発電BGに} \\ \text{配分する電力量} \\ \hline \left[\begin{array}{c} \text{電源種別ごと} \\ \text{30分単位} \end{array} \right] \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{供給区域全体の} \\ \text{想定電力量} \\ \hline \left[\begin{array}{c} \text{電源種別ごと} \\ \text{30分単位} \end{array} \right] \\ \hline \end{array} \times \frac{\begin{array}{|c|} \hline \text{小売電気事業者の各特例発電BGの購入電力量} \\ \text{(電源種別ごと、3ヶ月前実績)} \\ \hline \end{array}}{\begin{array}{|c|} \hline \text{供給区域の小売電気事業者および} \\ \text{送配電事業者の購入電力量合計} \\ \text{(電源種別ごと、3ヶ月前実績)} \\ \hline \end{array}}$$

なお、新規に調達を開始し、3ヶ月前の購入電力量実績が無い場合は、同一の電源種別の平均原単位（3ヶ月前実績ベース）に認定出力を乗じた値を購入電力量（3ヶ月前実績）とみなして、配分電力量を算定する。

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{平均原単位} \\ \text{(電源種別ごと)} \\ \hline \end{array} [\text{kWh/kW}] = \frac{\begin{array}{|c|} \hline \text{供給区域の小売電気事業者および} \\ \text{送配電事業者の購入電力量合計 [kWh]} \\ \text{(電源種別ごと、3ヶ月前実績)} \\ \hline \end{array}}{\begin{array}{|c|} \hline \text{供給区域の全認定出力合計 [kW]} \\ \text{(電源種別ごと、3ヶ月前認定量)} \\ \hline \end{array}}$$

また、部分買取を実施している発電所において想定買取比率を変更する場合は、「[別紙1 部分買取発電所における想定買取比率変更の扱いについて](#)」により配分電力量を算定する。

※2 実績集約に要する期間を考慮し、3ヶ月前実績（月間値）を使用